

# Rotary Moriguchi Evening

2023-2024  
Weekly Bulletin no.13 District 2660 Rotary Club



世界に希望を生み出そう

- ◆国際ロータリー会長  
ゴードン R. マッキナリー
- ◆第2660地区ガバナー 延原 健二
- ◆クラブテーマ「会員増強」

## 本日例会 2023年 11月 2日(木) 第948回

担当：国際奉仕委員会

卓話：「『ポリオ』について」

樋上 重夫 会員

## 前回例会 2023年10月19日(木) 第947回

1.開会 会長

2.ロータリーソング「我等の生業」

3.委員会報告

ロータリー財団表彰

ポールハリスフェロー2回目 元古会員  
ポールハリスフェロー 水谷会員



4.幹事報告

1.会合開催連絡

①10/22(日) ポリオチャリティイベント開催  
長野幹事、小林国際奉仕委員長、江端会員  
参加

②10/27(金) ウクライナ支援講演会開催  
柳本会長、長野幹事、福田会員参加

③10/29(日) インターアクトクラブ年次大会  
開催

大阪国際高校インターフェスティバルより、  
生徒4名と顧問1名、福田青少年委員長出席

2.事務局閉局連絡 10/20(金)、10/25(水)、  
10/26(木) 有給休暇取得

3.例会休会連絡

10/26(木) は細則休会

次回の例会開催日 11/2(木) です。

18:00より定例理事会開催役員

5.出席報告（会員総数19名・休会1名）

10月19日 出席10名 欠席9名 出席率55.56%  
メークアップ報告

9月14日 出席12名 欠席7名 出席率66.67%  
(メークアップ者 2名)

創立 2000年11月2日  
例会日 木曜日 18:30-19:30  
例会場 ホテル・アゴーラ大阪守口  
事務局 守口市河原町10-5  
ホテル・アゴーラ大阪守口5F  
TEL06-6995-7440 FAX06-6995-7441  
会長 柳本 幹男  
幹事 長野 良雄  
会報担当 クラブ運営委員会  
E-mail m-evening@msj.biglobe.ne.jp  
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~m-eveningrc/>

### 6.会長の時間

### 7.本日のプログラム

担当：国際奉仕委員会

卓話：「よもやま話」

卓話者：柳本 幹男会員

### 8.閉会 会長

○親睦食事会開催 於：「麗華」

## 会長の時間 創立23周年記念例会について

11月9日の創立23周年記念例会の開催にあたり、現在決定しています8日のウェルカムパーティおよび9日の記念例会プログラムの詳細をお知らせします。

当日は姉妹クラブである台北長安R Cから、未確定1名を含む27名の会員及びご家族が来阪される予定です。

8日のウェルカムパーティは、リーガロイヤルホテル1階「リモネ」にて19:00から開催します。参加される会員は直接会場へお越しください。

9日の記念例会は18:30開会です。予定では18:30~19:00まで例会開催、19:00~20:30まで祝宴となっていますが、ゲストの紹介等で例会時間が長くなる場合もありますのでご了承下さい。

祝宴時の歓迎アトラクションとして、京都宮川町のしげ森から、芸妓2名、舞子3名に来てもらい、舞を披露してもらいます。その後、皆さんのテーブルへ回ってもらうようにお願いしています。例会後には二次会を予定しています。会場の都合で入数が限られますが都合が良い方は是非ご参加をお願いします。

## 次回例会 2023年11月9日(木) 第949回

守口イブニングRC

創立23周年記念例会

### ◆11月の休会日◆

11/23祝日休会 11/30(細則休会)

**卓話****「文明の衝突」**

柳本 幹男 会員

アメリカ合衆国の政治学者サミュエル・P・ハンチントンが1996年に著した国際政治学の著作「文明の衝突」をご紹介します。

**著者紹介**

ハンチントンは1927年にニューヨーク市で生まれ、18歳でイエール大学を卒業後、米陸軍で勤務し、シカゴ大学で修士号を、ハーバード大学で博士号を取得し、同大学で23歳の若さで教鞭をとった。ハーバード大学のジョン・オリン戦略研究所の所長でもあった。1977年から1978年には米国の国際安全保障会議で安全保障を担当した経歴を持つ。その研究は主に政治、軍事に関するものが多く、政軍関係に関する『軍人と国家』、政治変動に関する『変革期社会の政治秩序』などがある。

本書はそれまでの「西側」、「東側」、「国民国家」などの国際政治の視座ではなく、文明に着目して冷戦後の世界秩序を分析する国際政治学的な研究である。その内容は、文明の概念と特徴を定義した第一部「さまざまな文明からなる世界」、非西欧文明の発展を論じている第二部「文明間のバランスのシフト」、文明における文化的秩序の発生について論じた第三部「文明の秩序の出現」、文明間の紛争や戦争について論じた第四部「文明の衝突」、そして西欧文明の復興や新時代の世界秩序について論じた第五部「文明の未来」から成り立っている。

**○西欧文明**

8世紀に発生し、西方教会に依拠した文明圏である。19世紀から20世紀は世界の中心だったが、今後、中華、イスラム圏に対して守勢に立たされるため団結する必要がある。

**○東方正教会文明**

16世紀にビザンツ文明（東ローマ帝国）を母体として発生し、正教に立脚した文明圏である。

**○イスラム文明**

7世紀から現れたイスラム教を基礎とする文明圏であり、その戦略的位置や人口増加の傾向、石油資源で影響力を拡大している。（トルコは文化や歴史的に西に近い。）

**○仏教文化**

モンゴル、チベット、タイ、ミャンマーなどは仏教文化として括られているが積極的な行為主体とは考えていない。

**○ヒンドゥー文明**

紀元前20世紀以降にインド亜大陸において発生したヒンドゥー教を基盤とする文明圏である。

**○アフリカ文明**

アフリカ世界における多様な文化状況に配慮すれば、文明の存在は疑わしいものであるため、主要文明に分類できないかもしれません。

**○ラテンアメリカ文明**

西欧文明と土着の文化が融合した文明、主にカトリックに根ざしている文明圏である。

**○中華文明**

紀元前15世紀頃に発生し、儒教に基づいた文明圏であり儒教文明とも呼ぶ。その中核を中国として、台湾、朝鮮、韓国、ベトナム、シンガポールから成る。経済成長と軍備の拡大、および国外在住の華人社会の影響力を含め、その勢力を拡大しつつある。

**○日本文明**

2世紀から5世紀において中華文明から独立して成立した文明圏であり、日本一国のみで成立する孤立文明。

**○その他**

エチオピアやハイチとイスラエルなどの主要文明にも属さない孤立国である。

日本だけが一国で文明の一つに数えられています。文明の衝突として色々混在した中で複雑に絡み合っていくということです。

ハンチントンにおいては、文化に基づいて古くから作られてきた文明によって世界は分かれており、これから国際政治の世界ではイデオロギーではなく文明間の対立が起こるのだと言っております。

また、文明の衝突で今後の西洋文明とイスラム文明の関係はさらに冷え切って行くだろうと、1996年の時点で考えていました。

文明の衝突は今後世界の政治を複雑に絡ませながら重要な起点になるだろうということを紹介しました。

**参考資料：**

ウィキペディア「文明の衝突」より抜粋